

お知らせとおことわり

・・・なかなかホームページの更新がないなあ・・・とお思いの皆さま、大変申し訳ありません。もう少しお待ちください。只今掛合小学校ホームページのリニューアル中です。ほぼ前の内容を残しながら、ブログの形で生まれ変わります。よろしく願いたします。

学校に来て、子どもと触れ合っただけませんか？

学校の教育活動には、地域の皆さまに大変お世話になっていきます。昨年度の記録を見ますと、交通安全指導・遠足・読み聞かせ・お米作り・クラブ・音楽や伝統行事の体験活動、昔の学習、書き初め、体育的な活動、ミシン指導等々、まだまだ数えきれないくらい地域に皆さまにご指導いただいています。

これは、子ども達にとつて何にも代えがたい、いい経験です。

①地域の「もの・こと・ひと」と触れ合い、掛合を愛する気持ちが育つ(特に「ひと」との交流によって、掛合の人の、この地への思いや願いを知ることができる)

②人と交流することによって、大人への尊敬の念や礼儀、望ましいふるまいを会得する

の二つのことを特に期待しています。

昨年度までと同様に地域学習へご協力をいただきますよう、よろしく願いたします。

今、社会全体で少子化の流れがとどまることなく続いています。また、子どももいろいろなことで忙しく、家の内外でいろいろな大人と接することも限られています。昔のように、夕方や休日近所の方と話したりお茶を飲んだりする機会も減ってきているのが現状です。そんな中で、大人へ尊敬の念を抱いたりそれを言葉遣いや態度で表したりする方法を知らないまま育ってきている子ども達も今の時代には多いことと推察されます。

多くの方に学校に来ていただき、声をかけてもらったりちよつとした言葉と交わしたりするだけでも、子どもは愛されていると感じ、見てもらっていることに安心します。時には、叱られたり注意されたりすることもいい経験です。そして、大きなあいさつや返事、礼儀正しさ等を体で覚えていくと思います。

そこで、今年度は、地域の学習に加えてさらに花作り・調理・音楽や書写等学習の時間の補助・給食と一緒に食べる・休憩時間に話したり一緒に遊んだりするなど、新たに「子どもと触れ合うこと」をメインにして、学校に来ていただける方も募集したいと思います。来ることのできる日の、来ることのできる時間だけでけっこうです。掛合の子どもを地域のみんな育てていきましよう！年齢制限はありません。

ぜひご協力をお願いいたします。また、その際には気軽に校長室に寄っていただき、世間話やメダカのお話などしましょう。

後日、お願いの文書を配布させていただきます。

その都度、お考えくださいませ。

うれしいニュース！

今年度は、学校では制服のまま過ごすことにしました。朝の始まるの時間に間に合わないという昨年度の学校評価の結果からの決定です。しかし、着替えても時間に間に合う学級は、子ども達と担任との話し合いで、朝着替えてもよいということにしています。登校してから朝読書までは少なくとも20分程度は余裕がある班がほとんどですから、本当は着替えても十分間に合うはず。5月になって、6年生はやはり体操服で思い切り運動したいという子ども達の希望があり、自分たちで話し合い、担任の大丈夫だという見通しもあり、朝の着替えを認めることにしました。これは、大きな進歩です！他の学級からも、こんな声があがり自分たちでルールを守ることを考えるようになってほしいと願っています。6年生の学級便りから紹介します。



7日に5年生は田植えをしました。秋葉会の皆様にお世話になりました。5年生は本当に一生懸命に取り組み、「今までで一番上手だった。」とほめていただきました。

泥の中に入り、手や顔に飛び散ってもかまわずにがんばった5年生の姿に、心からうれしくなりました。

今年度から、必要な時以外は朝の着替えをせずに行っています。それは、昨年度の学校生活の反省の中で、「朝学習の開始時刻を守ることができない」ことがあったからでした。

□6年生が始まって1カ月の様子を見ると、6年生は特別な理由がない限り、全員が朝学習の開始時刻を守っています。もちろん、朝の支度や「1年生お助け隊」、委員会の活動、一人一役の活動もしっかりと行動しています。これはすばらしいと思っています。まさしく「学校の司令塔」としてがんばっています。

□そのような中で、Kさんをはじめ、何人かの子ども達から次のような声が出てきました。

「体操服に着替えて生活したい」

□よいタイミングだと思い、昨日、学級でそのことを話し合いました。まず、一人ひとりが着替えについてのどのように思っているのかを発言しました。全員が「体操服に着替えをして生活がしたい」と答えました。その理由は「活動がしづらい」「制服が汚れる」「暑い」「勉強に集中できない」などでした。

□これについては保護者の方からも同様の意見をいただきました。貴重なご意見をありがとうございます。

□この着替えのルールを始めたのは、「朝学習の開始時刻を守ることができない」ことからでした。しかし、6年生はこの1カ月、しっかりと守っています。それは学校全体を変えようとしている行動です。だからこそ、今後もこれを続けていき、学校全体のお手本となるよう行動することを条件に、今日から朝の着替えをスタートしました。

□この話し合いの意義はいくつかあると思いますが、担任が考える意義は

「自分達から学校生活をよりよくしていこうと行動(発言)したこと」

だと思っています。とかく学校のルールは「守るべきもの」が多いです。そのルールについて反発するのではなく、ルールを考え、よりよいものにしていくことを自分達から行動したことは、まさしく「学校の司令塔」です。そして、みんなで考え、決めたルールだからこそ、守ろうとする気持ちが高まると思います。この話し合いからも、6年生の大きな成長を感じました。(6年生学年便り「ありがとう」から)

お願い

28日(水)は、1～4年生の遠足です。1年生は多根方面・2年生は波多方面・3年生は松笠方面・4年生は入間・穴見方面へ行きます。(5年生はサンレイク宿泊研修・6年生は修学旅行があるので行きません)このように、掛合の各地域に学年ごとに出かけることはたいへん意義のあることと思います。その地区の子どもはしっかり他の子に地区のことを教えてほしいですし、他の子は友だちがどんなところから通ってくるのか知ってほしいと思います。

そして、多根・松笠・波多・入間・穴見の皆さん、もしもお時間がありましたら、子ども達に声をかけていただくと喜ばます。

各地区の場所(予定ですので、ずれることもあります)

○多根【1年生】 9:15:クラシックカントリー、10:30:モリアオガエル観察、11:30:農村公園グラウンド

○波多【2年生】 9:30:波多交流センター、10:30:さえずりの森

○松笠【3年生】 10:00:竜頭が滝、13:00:ご縁の館

☆4月の保健室来校数  
4月に何らかのけがや体の不調で保健室に来た人は、全校でのべ147人でした。低学年が外で遊んですり傷をすることが多かったようです。

お話ボックス

毎週水曜日のお昼の放送は「校長先生とMさんとAさんのお話ボックス」の時間です。(MさんとAさんは水曜日の放送当番です。3人でぎこちない掛け合いをしながら進行しています。)

今までにこんな話をしました。短く縮めて紹介します。

◎1回目・・・野球の試合を応援に行ったこと

掛合Dボーイズの選手達はみんながんばっていました。その中でもキャッチャーは、それたボールを何度も何度もあきらめないで取りに行っていました。ピッチャーは4人交替しましたが、それぞれ緊張の中で最後まで投げました。みんなのがんばりに感動しました。さらにピンチの時に力を出せるようになることは、①練習中に集中すること②いやなこと・面倒なこと・苦手なことに挑戦してピンチの状態でもあきらめない力をつけることの二つです。がんばりましょう。

◎2回目・・・消防署に勤めておられる方に聞いたちょっといい話

消防署に勤めておられる方に聞いた話です。消防署は火事を消したり急なけがや病気の人を救急車で病院に運んだりする大変な仕事をするところです。この消防署の合い言葉を聞きました。「消防署のABC」というそうです。これは、A「あたりまえのことを」B「ばかにしないで」C「ちゃんとやる」だそうです。火事が出動だというときに車がパンクしていたら大変なことになります。日頃からちゃんと整備しておかなくてはなりません。「あたりまえのことをちゃんとしておく」ことが欠かせません。

皆さんは、どうですか。あたりまえのことをちゃんとしていますか。6年生は朝の始まるの時間を守ることをきちんとしているそうです。あたりまえのことをきちんとしているのはすばらしいですね。みんなで始まるの時間も全校で守れるようがんばりましょう。それができたら、お話を聞いた方に、掛合の子は「掛合のABC」をきちんとがんばっていますよって、報告しようと思います。

・・・のような内容でした。3回目は、スクールバスの運転手さんの紹介をしようと思っています。

朝読書の様子～4月から今まで(5月16日)までに全校が8時15分の始まりに間に合ったのは、2回です。いつもあと数分のところ。惜しい・・・!



**図書館びらき**



新年度になって、図書館の使い方を司書の やまびこ学級の学級だよりから紹介します。小池先生に教えていただきました。図書館にはいろいろなコーナーもあります。5月は「母の日」のコーナーができていました。じっくり本を読んで、心の栄養を蓄えてほしいと思います。やまびこ学級の3人も本が大好きなようです。

**雲南市陸上大会**

13日に壮行式をしました。5・6年生がステージの上



ががり、1～4年生が応援しました。4年生にとって、初めて1～3年生を動かす行事とあって、周到に準備を重ねていました。進行やあいさつの練習をしたり、各教室へ応援の指導や練習に行ったりし、がんばりました。その甲斐あって、応援の気持ちが伝わる壮行式になりました。

そんな下級生の気持ちを胸に、5・6年生は15日に陸上大会を迎えました。雨のため、開催が心配されましたが、少雨の中で行われました。

それぞれ個人の目標をもって、自分の競技に臨みました。一人一人のがんばりが、遠くからでも伝わってくるようでした。子どもの一生懸命な顔は、純粋に大人の胸を打つものですね。

また、テントからの応援が素晴らしかったです。走っている友だちに向かって、精いっぱい声を合わせて応援しました。何度も何度も、すべての掛合の友だちに向かって叫んでいました。

そして、これから出ていく友だちへは「がんばれよ。1位狙っていけよ。」などと、励まして送り出しました。こんな風に送り出してもらえたら、誰でも心強く、うれしくて、力が出せるでしょう。



こんないいところをたくさん見ることができた雨の中のテントでした。

5年生の中には早くも「来年は、頑張る。」と言っている人もいました。

.....結果.....

- 5年男子1000m  
1位 藤原 隆星
- 6年女子600m  
2位 加藤 真衣
- 全女子走り幅跳び  
4位 奥井 千夏
- 5年女子100m  
3位 吉村 星良
- 全男子ソフトボール投げ  
5位 大谷 昂矢



- 全女子ソフトボール投げ  
2位 松村 彩加
- 5年女子400mリレー  
4位
- 6年女子400mリレー  
4位

**本 だいけき!!**

毎日の朝の会の時間には、絵本の読み聞かせをするようにしています。3人とも、担任が本を出すすぐ近くに来て、楽しそうに聞いています。最近では、水曜日に読んだ『どっちがへん?』が大好評。絵の中の間違いを探して、われ先に指さしてはおおはしゃぎ。いつもは、静かなSさんも大笑いしていました。絵本は子どものための「心のごはん」と言われることがあります。絵本の中のすばらしい絵とわかりやすい言葉から、想像力、知識、知恵などが育まれていくからです。(略)

「やまびこだより」より

**「うるさい。だまれ(怒)」に変わる行動**

担任の話聞く場面で、気づかずに自分勝手に話をしてる人がいました。そこで周りからとげとげしい「うるさい!だまれ。」の音が...。もちろん聞かない人が悪い。正義感から出た言葉でした。が、攻撃的な言葉に傷ついたり、何人もたたみかけて言うのでよけいに教室が騒々しくなったり。似たようなトラブルが時々起こります。そこで、「うるさい。」(攻撃的な言葉)に変わる行動を話し合いました。

**静かにして** (言い方がやわらかくなりました)

**話が聞えないから・次の行動がわからなくなるから聞こう**

**近くの人とささくで注意する・ジェスチャー(しーの動作)や、背中をやさしくトントンとして教える** (聞く雰囲気をおさずさりにさげなく支えているね)

他のいろいろな場面でも **お互いがグッドになる言葉** を考えて使っていこうということになりました。トラブルの中に成長のエキスがみつかりました!

「3年だより」より

**出合いの会**



12日に、6年生が中心になって準備してきた「出合いの会」がありました。6年生に手をつないでもらって、ちょっと恥ずかしそうに1年生がステージの上に登場しました。一人一人紹介してもらって、うれしそうでした。

「かもつ列車」のゲームをしました。二人組になってじゃんけんをして、負けた人は勝った人のうしろにつながつて次の人とじゃんけんをします。どんどん列が長くなっていて、最後はひとつの大きな列になります。小さい人でもじゃんけんをすれば列の先頭になりチャンピオンになれますし、一体感を感じることでできるゲームです。



この日はなんと1年生のSさんがチャンピオンになり、みんなに拍手をもらいました。



学校クイズもあり、楽しく過ごした1時間でした。このような全校活動の時間を、ふれあいの時間とするとともに、集合や並び方の指導の機会ととらえ、きびきび動けるようにしたいと思っています。これも、裏面で紹介した「ABC」(あたりまえのことを ばかにしないで ちゃんとやる) ことですね。



**親子自転車教室**

掛合交番から指導に来ていただき、親子自転車教室を行いました。PTA育成部の皆さまにお世話になりました。前日から校庭のライン引き等の準備を教職員と一緒にさせていただきました。

自転車の点検の仕方や、交差点のわたり方、ブレーキのかけ方など、丁寧に教えていただきました。この頃、自転車が加害者になる交通事故もあります。安全に乗らなくてはいけないという意識を子どもたちがしっかりもってほしいと思います。保護者の皆さまには、自転車の持ち出し等、たいへんお世話になりました。これから、家でも自転車に乗る前にはこの教室で教えていただいたことを思い出して、安全に乗れますように声をかけていただきたいと思います。



**メダカとツバメの話**

掛合小学校には2か所にメダカがいます。5年生教室と校長室です。

5年生教室のメダカはRさんが中心になってお世話をしています。彼のメダカへの愛と知識といたら並大抵のものではありません。その5年教室には卵からかえった小さな小さなメダカの赤ちゃんがいます。初めて生まれた日には5年生が知らせに来てくれました。

まだ校長室の卵はかえりません。卵を小さな入れ物に入れて、校長室前の廊下においています。通りかかる子ども達がのぞいていきます。5年教室のように早くかえるといいなと思っています。

また、中庭に面した校舎のひさしの陰にツバメが巣を作りかけています。口に泥を加えたツバメが2羽飛んできては壁に泥を貼り付けています。土・日をはさんで月曜日に見たら、もう形ができ、完成に近くなっていました。

早速低学年の子ども達が廊下から見て騒いでいました。「親戚の家にツバメの巣があるよ。」「初めて見たよ。」「何を作っているの?」などと口々に言っています。

そのうち、巣が完成したら卵をうみ、卵から雛がかえったら、ろうつしに餌を与える親の姿を見ることができるようでしょう。

生き物の生きる様を身近に見ることができ、チャンスがすぐそこにある幸せを思いました。

